

2021/4/25号

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。
{EMAIL}宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。
よろしくお願いします。

=====

おらけん金森の

ダナムバレイ通信 10

=====

●新年度がスタートしました。マレーシア・ダナムバレイ保護区のオランウータン調査事業は、皆さまの温かいご寄付のおかげで、今年もなんとか調査体制を維持できる見込みです。いつもご支援いただき、誠にありがとうございます。

しかし日本と同様に、マレーシアでも4月より新型コロナウイルス感染者が再び増加しました。

ダナムバレイ保護区に近いラハダトゥ市では、特に感染者が多く、厳しい活動制限令が施行されています。

これに伴い、ダナムバレイにある観光ロッジで働くスタッフは激減し、発電機や通信用衛星の稼働時間は昨年よりもさらに短く制限されています。

私たちの調査基地もロッジの電気を分けてもらっているのですが、電気は7:00-13:00と18:00-22:00の間のみ使えます。

そのくらいなら、なんとかかなりそうだと思うかもしれません。

しかし、実際に生活してみると、熱帯雨林の中にポツンとある調査小屋で、一人で生活し、電気も携帯電話も使えない時間帯があるというのは、とても退屈で不便なものです。

毎月、オランウータン調査のために、町にいる家族の元を離れて1人でダナムバレイに長期滞在してくれる現地アシスタントには、心から感謝しています。

その感謝の気持ちを形にすべく、今月から少し給料の価格を上げました！

私がダナムバレイに行けない間、もう少し頑張ってくれるようサポートしていきたいです。

=====

雑誌「クロワッサン」5月10日号

おらけん代表・黒鳥英俊と

動物行動学者・松原始さんの対談

「生き物の不思議 2」

=====

●マガジンハウスの雑誌「クロワッサン」最新号に、東京大学総合研究博物館特任准教授で、カラスの行動学で有名な松原始さんと黒鳥の対談が掲載されています。

動物たちはかくも面白い！というのが話が満載です。

晩年多摩動物公園で過ごしたオランウータンのモリーさんの絵も載っています。

発行マガジンハウス「クロワッサン」

4月24日発売 5月10日号 特別定価580円

書店、ネット書店にて購入できます。

(外部サイトに移動します)

↓

<https://magazineworld.jp/croissant/>

=====

好評発売中の新刊

「恋するサル

類人猿の社会で愛情について考えた」

著者 黒鳥英俊

=====

●書店、ネット書店にて購入できます。

発行CCCメディアハウス 価格1,650円

ISBN978-4-484-20226-6

(外部サイトに移動します)

↓

<http://books.cccmh.co.jp/list/detail/2477/>

=====

全国学校図書館協議会選定図書

第67回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書

児童書「オランウータンに会いたい」

著者 久世濃子

=====

●昨年3月に出版した児童書「オランウータンに会いたい」久世濃子著 が、第67回青少年読書感想文全国コンクール課題図書に選ばれました。

小学校高学年のこどもたちがどんな感想文を綴るのか、応募作がとても楽しみです。

著者からのご案内・・・

私にとっては3冊目、児童書としては2冊目の著書です。

「フィールドワークの様子が生き生きと伝わるような本を書いて欲しい」というリクエストを受けて執筆しました。

自然人類学的な知見もさりげなく書き込んだので、子ども達にも「生物としてのヒト」という視点で、ヒトの社会や行動、生活について考えるきっかけになれば、と思います。

優秀な編集者のおかげで、とても読みやすく仕上がりました！

正確性を追求しつつも愛らしいイラストとあわせて、大人の方でも十分楽しめる内容だと思います。

青少年読書感想文全国コンクール 課題図書についてはこちらをご覧ください。

(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.j-sla.or.jp/contest/youngr/67kadaitosho.html>

書店にて購入できます。

発行 あかね書房 価格1,430円

A5判180ページISBN978-4-251-07310-5

小学校高学年から

詳しくは下記をご覧ください。

(外部サイトに移動します)

↓

https://www.akaneshobo.co.jp/search/info.php?isbn=9784251073105&fbclid=IwAR1M9nJtEEncdLIhe6nByJ_nhSl-g4T-Qfdc-40lcz-TZ3lstd4eGnEpWVo

=====

京都市動物園

「野生動物学のすすめ2021」 無事終了

=====

●4月10日、11日に京都市動物園では国内外の生物多様性を考えることをテーマに「野生動物学のすすめ2021」が開催されました。

おらけんもブースの出展をいたしました。

研究者が野生オランウータンの研究について紹介するとともに、オランウータン関連書籍や、ボルネオでしか手に入らないオランウータングッズの物販を行いました。

また、書籍「恋するサル 類人猿の社会で愛情について考えた」は、著者の黒鳥がその場でサインをしてお渡ししました。

お越しいただいた皆様ありがとうございました。コロナ禍が落ち着きましたら、イベントで積極的におらけんブースを出展したいです！

なお、今回のブースは屋外でしたが、感染対策にも配慮いたしました。

飛沫感染対策として、マスクを着用のうえ、透明シート越しに対面しました。

また接触感染対策としても、手指消毒用薬剤でこまめに手指消毒を行ったり、会計時もトレーを使用するなどしています。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

<<延期のお知らせ>>

絶滅の危機に瀕した霊長類の姿を共有したい

奥田達哉写真展

「絶滅危惧種～東南アジアの霊長類」

富士フィルムフォトサロン東京 公募写真展

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

●前号でお知らせしました奥田達哉（おくだたつや）氏の写真展、ボルネオオランウータンやテングザル、テナガザルなど、美しい霊長類の写真が約50点展示される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から残念ながら延期になりました。

詳しくは下記をご覧ください。

（外部サイトに移動します）

↓

<https://fujifilmsquare.jp/photosalon/tokyo/s2/21043002.html>

タンジュンブティン国立公園（カリマンタン島）で撮影されたボルネオオランウータンなど、野生の美しい姿を捉えた写真集が発売されます。

奥田達哉写真集「絶滅危惧種 東南アジアの霊長類」（青菁社）

価格2,640円

予約は下記をご覧ください。

（外部サイトに移動します）

↓

https://tatsuya-okuda.stores.jp/?fbclid=IwAR3yV6V3YXtCIMNEGCQ7iQGAYqt9YTchh4YtLonwOBZI_YKeWdOBruwH7UY

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

「おらけんバーチャル動物園」

日本オランウータン巡りVol.1

おうちから札幌市円山動物園の

仲間たちに会いにいこう！

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

●3月28日に開催したオンラインイベント「おらけんバーチャル動物園ー日本オランウータン巡り」のアンケート結果が出ました。

16もの都道府県から接続いただき、驚いています。

遠く離れたところからでも参加できるというオンラインならではの利点を生かすことができました。

将来、コロナが終息しても、オンラインでのイベントも続けようと思いました。

また、参加者も、動物園に関わるお仕事をされている方や、動物園の来園者として頻繁に訪問していた方々だけでなく、全参加者の約1割が今まであまり動物園とは関わっていなかった方々だった点も嬉しく思いました。

今回のイベントをきっかけに、動物園やオランウータンのことに、更に興味を持っていただけたら嬉しいです。

そして、たくさんのご感想やご意見などいただき、私たちスタッフもとても嬉しい気持ちになりました。

また今後もイベントをやろう！というやる気の元になりました。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

また次回、日本オランウータン巡りVol.2を楽しみにしてください！

足を運ぶことが出来る方はぜひ円山動物園へ！

ボルネオオランウータンのレンボーと令斗のハズバンダリートレーニングに遭遇する幸運を祈っています！

なお、新型コロナウイルス感染再拡大防止対策のため、4月19日から札幌市円山動物園は完全予約制となりました。

園内ではもちろん移動途中も、正しくマスクを装着することや、こまめな手洗いなど感染対策に注意しましょう。

札幌市円山動物園のサイトはこちら

(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.city.sapporo.jp/zoo/>

=====

【編集後記】

オンラインのイベント「バーチャル動物園」では、直前まで準備に時間がかかり、また色々と初めての試みがてんこ盛りの企画でしたが、大きなトラブルはなく無事終了することができました。

当日参加された方からのチャットへの書き込みや事後アンケートからたくさんのあたたかい気持ちをいただき、次のイベントも頑張ろう！というやる気がでています。

今回は回線数の都合等で定員に達した時点で、それ以降のお申し込みをお断りすることになって申し訳なく、次回のイベントでは定員数を増やせるよう準備いたします。

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけると嬉しいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見、ご感想をお待ちしています！

事務局メールアドレス：

info@orangutan-research.jp

=====